

鵜田新所長をリーダーに これからも信頼される発電所を目指していきます

東通原子力発電所長を務めてまいりました金澤 定男が6月27日付で退任し、後任に、鵜田 真孝（前女川原子力発電所長）が着任いたしました。

新旧所長より一言ご挨拶申し上げます。



鵜田新所長より

このたび、東通原子力発電所長に着任いたしました鵜田です。

東通の勤務は2回目で、前回は平成12年からの3年半、発電所の建設業務に従事いたしました。

発電所を運営するうえで大切なことは、「安全・品質の徹底」「現場力・人間力・元気力を基本とした安全性の向上」「地域の皆さまから信頼され、ご安心いただくこと」だと考えております。

今後とも所員一同、心をひとつに合わせ、さらなる発電所の安全性向上に向け、全力を尽くし取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(プロフィール)
氏 名：鵜田 真孝／ときた まさたか

出身地：福島県南相馬市

職 歴：昭和57年 4月 入社
平成12年 8月 東通原子力発電所建設所電気課長
平成18年 7月 女川原子力発電所副所長
平成24年12月 火力原子力本部原子力品質保証室長
平成28年 6月 執行役員 女川原子力発電所所長
平成30年 6月 執行役員 東通原子力発電所所長

趣 味：スポーツ観戦



金澤前所長より

平成26年6月に東通原子力発電所長に就任し4年間、前回赴任の6年間を合わせますと10年間にわたり、地域の皆さまには大変お世話になりまして、ありがとうございました。

この4年間で再稼働できなかったのは残念でしたが、重要施設直下の敷地内断層問題が解決するなど再稼働に向けて着実に前進させてまいりました。

引き続き、本店原子力本部原子力部長として、今後も発電所と連携を密にし、早期再稼働を目指してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



人事異動により新しい仲間が加わりました

このたびの定期人事異動に伴い、7月から新たに24名が発電所の一員として加わりました。

今後とも、早期再稼働に向け、地域の皆さまから親しまれ、信頼される発電所を目指して、所員一丸となって安全確保に取り組んでまいります。



新たに加わった発電所員

東通中学校の生徒を対象に「放射線教室」を開催しました

6月25日、東通中学校3年生40名を対象に「放射線教室」を開催し、観察や実験などを通じ、身近にある放射線について理解を深めていただきました。

生徒からは「放射線は怖いと思っていたが、生活の中でいろいろと利用されていることが分かった」「放射線を身近に感じ、興味がわいた」などの感想が寄せられました。

当発電所では、今後も、地域の未来を担う子どもたちの健やかな成長を応援してまいります。



簡易測定器を使った放射線の測定実験

トピックス「ひがしどおり来さまいフェスタ2018」に参加します

8月25日・26日の両日、東通村庁舎周辺において、東通村・東通村商工会・東通村観光協会主催の「ひがしどおり来さまいフェスタ2018」が開催されます。

発電所からは、よさこい鳴子踊り愛好会「風舞翔吹（かさまいしょうぶ）」が、26日に行われる「よさこい下北」に参加いたします。

当日は、練習の成果を存分に発揮し、躍動感溢れるダイナミックな踊りを披露したいと思います。

ぜひ、皆さまお誘い合わせのうえお越しください。



昨年の「風舞翔吹」の演舞の様子